

主題関連 17-2 これからの災害医療救援：グリーンレスポンスへの対応

大阪赤十字病院 国際医療救援部 中出 雅治

主題関連 17-3 各機関の枠組みを超えた災害医療体制の構築

さいたま市立病院 救急科 / 日本医科大学 救急医学 阪本 太吾

主題関連 17-4 千葉県で完結できる災害体制構築を目指して：これまでの10年とこれからのSDDGs for Chibaの実現にむけて

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター / 日本医科大学 救急医学教室 平林 篤志

主題関連 17-5 薩摩藩伝統の「郷中教育」を模した、中高生からの災害リーダーの育成方法

鹿児島大学病院 救命救急センター 高間 辰雄

■主題関連 18

3日目 (3月11日) 10:30 ~ 11:10

第7会場 (マリオス 18階 181)

CBRNE

座長 森村 尚登 (帝京大学医学部救急医学講座)
上村 修二 (札幌医科大学救急医学講座)

主題関連 18-1 サリン事件アーカイブ化に関わる研究活動報告 (最終報)

(公財) 日本中毒情報センター 本部 奥村 徹

主題関連 18-2 DMAT-CBRNE 対応の今後

総合南東北病院 外科 藁谷 暢

主題関連 18-3 第二次世界大戦における日本戦時下の名古屋大学での医療記録～本土空襲に対して入院診療と救急診療に対応した医療の考察

名古屋大学 大学院医学系研究科 救急・集中治療医学分野 /
あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター 水野 光規

主題関連 18-4 武力攻撃事態対応訓練における災害医療の立場からの提案

独立行政法人 国立病院機構 本部 DMAT 事務局 若井 聡智

主題関連 18-5 当院および当地域における CBRNE 対応の取り組み (過去・現在・未来)

りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 救命診療科 成田麻衣子

■口演 1

1日目 (3月9日) 13:40 ~ 14:22

第7会場 (マリオス 18階 181)

研修・訓練・評価

座長 石井 史子 (NPO 救命おかやま)
稲田 眞治 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院)

01-1 2022 年度大規模地震時医療活動訓練において津・伊賀地域 DMAT 活動拠点本部の本部長を経験して

三重中央医療センター 心臓血管外科 浦田 康久

01-2 順天堂大学医学部附属静岡病院における受援のための活動拠点本部訓練の総括

順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 大坂 裕通

- 01-3 令和4年度大規模地震時医療活動訓練における活動報告ー三重県津・伊賀医療圏
DMAT活動拠点本部ー
大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター 石井 圭亮
- 01-4 非DMAT要員から見た大規模地震時医療活動訓練～受援の重要性～
日本赤十字社和歌山医療センター 救急外来 武田 光生
- 01-5 令和4年度大規模地震時医療活動訓練における富山きときとプロジェクトの取り組み
厚生連高岡病院 救急科 伊藤 宏保
- 01-6 令和4年度大規模地震時医療活動訓練におけるコントローラーの工夫 ～スローガン
と影の設定～
大阪大学 医学部附属病院 高度救命救急センター 酒井 智彦

■口演2

1日目(3月9日) 14:30～15:19

第7会場(マリオス18階181)

風水害・土砂災害

座長 松園 幸雅(荒尾市民病院 救急科)
山内 聡(仙台市立病院 救急科)

- 02-1 災害拠点病院における風水害を想定したBCP整備の現状に関するアンケート調査
自衛隊中央病院 救急科 永田 高志
- 02-2 新型コロナウイルス感染症急拡大時の洪水災害における避難所の評価
弘前大学 災害・被ばく医療教育センター 伊藤 勝博
- 02-3 鹿児島県における週末のEMIS入力体制の不備と状況に即した入力支援の有用性 ～
2022年台風14号の振り返り～
鹿児島市立病院 救急科 吉原 秀明
- 02-4 多発する風水害対応の落とし穴と福祉との連携に関する課題～令和4年8月3日から
の大雨災害報告～
新潟大学 医学部 災害医療教育センター / 新潟薬科大学 / 藤田医科大学 和泉 邦彦
- 02-5 台風15号による風水害対策に対する静岡県の対処方針について、とりわけ断水対策
と政令市との関係について
静岡県庁 健康福祉部 奈良 雅文
- 02-6 埼玉県における豪雨災害の経験
埼玉医科大学病院 DMAT 中谷 宣章
- 02-7 止水板による病院の浸水対策の報告
東京都立墨東病院 事務局 医事課 市原 英司

■口演 3

1 日目 (3 月 9 日) 15:20 ~ 15:55

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

マニュアル・BCP

座長 堀内 義仁 (国際医療福祉大学熱海病院)
伊関 憲 (福島県立医科大学医学部救急医療学講座)

- 03-1 厚労科研研究費助成金事業 A-MACS による多機関連携体制の構築に関する考察
岡山大学 災害医療マネジメント学講座 中尾 博之
- 03-2 小学校区グリッドに基づく A-MACS における医療支援体制に向けた可視化による意思決定支援システムの開発
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 渡邊 暁洋
- 03-3 在宅医療における災害時の課題と対策の検討：厚生労働省研究 A-MACS の取り組み
岡山大学学術研究院 医歯薬学域 災害医療マネジメント学講座 平山 隆浩
- 03-4 より実効性の高い BCP 策定を目指した当院での BCM
堺市立総合医療センター 災害時医療管理センター 森田 正則
- 03-5 東北大学病院における BCP と BCM ～緊急設備点検を実施して～
東北大学病院 災害対応マネジメントセンター 阿部 喜子

■口演 4

1 日目 (3 月 9 日) 16:00 ~ 16:35

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

小児・周産期

座長 染谷 泰子 (帝京平成大学)
林 宗博 (日本赤十字社医療センター救命救急センター)

- 04-1 災害時小児重点拠点病院の必要性について
国立成育医療研究センター 災害対策部 楠 孝司
- 04-2 小児周産期リエゾン DMAT 活動拠点本部に配置する価値と課題
名古屋市立大学病院 救急科 今井 一徳
- 04-3 小児・周産期施設の病院避難における現状と課題
～令和 4 年度大規模地震医療活動訓練からの考察～
独立行政法人国立病院機構本部 DMAT 事務局 上吉原良実
- 04-4 小児科外来に通院する医療的ケア児の保護者を対象とした自然災害への備えに関する実態調査
総合病院 土浦協同病院 看護部 井川 洋子
- 04-5 災害時臨時子ども預かり所設置について
東京都立多摩総合医療センター 災害対策室 光銭 大裕

■口演 5

1 日目 (3 月 9 日) 16:40 ~ 17:15

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

病院

座長 佐藤 大 (東北医科薬科大学医学部)
中島 康 (東京都立広尾病院減災対策支援センター)

- 05-1 南海トラフ巨大地震における、和歌山県の病院の脆弱性について
和歌山労災病院 救急集中治療部 岩崎 安博
- 05-2 災害拠点病院そして徳洲会としての当院の取り組み
医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 資材・施設係 西本 幸司
- 05-3 津波警報発令時における病院災害対策本部設置の経験
鹿児島大学病院 救命救急センター 高間 辰雄
- 05-4 長崎大学病院被災状況報告書の認知調査
長崎大学病院 災害医療支援室 木谷 貴嘉
- 05-5 災害時の病院の最優先治療群と待機的治疗群の診療空間に関する調査研究
東京電機大学 理工学部 建築・都市環境学系 江川 香奈

■口演 6

1 日目 (3 月 9 日) 17:20 ~ 18:02

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

精神保健医療

座長 村上 典子 (神戸赤十字病院心療内科)
河嶋 讓 (厚生労働省委託事業 DPAT 事務局 / 国立病院機構本部 DMAT 事務局)

- 06-1 精神保健・心理社会的支援活動の見える化
日本赤十字社医療センター 国内・国際医療救援部 /
日本赤十字看護大学附属災害救護研究所 情報企画連携室 丸山 嘉一
- 06-2 令和 4 年度大規模地震時医療活動訓練 (活動拠点本部訓練) からみえた DPAT 活動の
課題の検討
愛知県精神医療センター 精神科 平澤 克己
- 06-3 実働における都道府県 DPAT の現状と課題~都道府県 DPAT 隊員へのアンケート調査
より~
千葉県香取保健所 地域保健福祉課 余田 悠介
- 06-4 新型コロナウイルス感染症のクラスター対応に関する DPAT 活動
獨協医科大学埼玉医療センター 救急医療科 / 厚生労働省委託事業 DPAT 事務局 五明佐也香
- 06-5 コロナ禍における DPAT 研修の現状と課題
鳥根県立こころの医療センター 精神科 / DPAT 事務局 高尾 碧
- 06-6 ダイヤモンドプリンセス号で支援活動を行った救援者のメンタルヘルスとモラルの傷
つき
筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学 / 茨城県立こころの医療センター 精神科 /
筑波メディカルセンター病院 精神科 高橋 晶

■口演 7

1 日目 (3 月 9 日) 13:40 ~ 14:29

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

研修・訓練・評価

座長 小笠原 賢 (青森県立中央病院災害医療管理監)
森田 浩史 (福井大学医学部救急医学)

07-1 コロナによる災害対策の変化と応用

労働者健康安全機構東京労災病院 脳神経外科 加藤 宏一

07-2 コロナ禍での研修会についての報告

一般社団法人徳洲会 医療安全・質管理部 / NPO 法人 TMAT 阪木 志帆

07-3 コロナ病棟におけるアクションカードの作成

国立病院機構 埼玉病院 江津 繁

07-4 取り下げ

07-5 沖縄県における濃厚接触者隔離施設の運営実績報告

特定非営利活動法人ジャパンハート 地域医療・国際緊急救援事業部 高橋茉莉子

07-6 COVID-19 がもたらした多数遺体取扱訓練における 2 年間の空白の功罪

国際医療福祉大学 医学部 法医学 / 千葉大学 大学院医学研究院法医学 本村あゆみ

07-7 コロナ禍は看護学生の災害時対応に対する認識を変えたか? - 試験の回答から

順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 野村 智久

■口演 8

1 日目 (3 月 9 日) 14:30 ~ 15:12

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

研修・訓練・評価

座長 吉野 篤人 (浜松医科大学救急災害医学講座)
川瀬 鉄典 (兵庫県災害医療センター)

08-1 局地災害対応の全体像、全時相を俯瞰的にみることが出来る机上訓練を実施して

社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 救急総合診療部 三戸 正人

08-2 部署間連携を考慮した多数傷病者受入れの計算機シミュレーション

東京大学大学院 工学系研究科 梅本 瑞生

08-3 災害訓練アンケート結果から見える現状と課題

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 吉田 奈央

08-4 籠城における患者選定訓練からの得たもの

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 災害対策チーム 金子 洋

08-5 災害時の登院可否についてのアンケート調査の結果と今後の課題

三重大学医学部附属病院 災害対策推進・教育センター 森川 祥彦

08-6 電源喪失を想定した防災訓練の成果と課題

西新井病院 庶務課 須永 吉徳

■口演 9

1日目 (3月9日) 15:20 ~ 16:02

第8会場 (マリオス 18階 185 + 186)

研修・訓練・評価

座長 岡本 貴大 (神戸赤十字病院)
奥山 学 (秋田大学救急集中治療医学講座)

09-1 災害拠点病院としての自然災害への備えの再考

那須赤十字病院 医療社会事業部 社会課 井戸沼由美子

09-2 病院災害対策本部立ち上げ訓練の取り組み

埼玉医科大学病院 臨床工学部 / 埼玉医科大学病院 DMAT 森 高博

09-3 病院災害対策本部における本部活動を円滑にするための当院の工夫

浜松医科大学医学部附属病院 病院経営支援課 加藤 真嗣

09-4 大規模災害発生時を想定した病院内災害机上訓練の実施と効果

埼玉石心会病院 医療支援部 EMT 課 鈴木 康史

09-5 休日災害訓練における多数傷病者搬送時の緊急手術運用の検証

日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 手術管理センター 秋田 英登

09-6 当院における夜間被災状況報告方法の改善への取り組み

埼玉医科大学病院 救急科 清水美砂子

■口演 10

1日目 (3月9日) 16:10 ~ 16:59

第8会場 (マリオス 18階 185 + 186)

研修・訓練・評価

座長 沢本 圭悟 (札幌医科大学医学部救急医学講座)
中村 光伸 (前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科)

010-1 感染症流行下を想定した多数傷病者受入訓練における傷病者役についての検討

聖路加国際病院 救命救急センター 小川裕美子

010-2 コロナ禍における病院災害訓練

高知医療センター 救命救急センター 齋坂 雄一

010-3 with コロナでの災害訓練

大阪赤十字病院 救命救急センター 水 大介

010-4 新型コロナウイルス感染症蔓延下における赤エリアの傷病者受け入れに向けて

大阪赤十字病院 小池 加容

010-5 院内災害訓練 コロナ禍における完全ブラインド型実働訓練の運営側の準備

大阪赤十字病院 国際医療救援部 河合 謙佑

- 010-6 COVID-19による活動制限を逆手に院内災害対応の体制強化を図った。
独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター 救急科 町田 浩志
- 010-7 コロナ禍における北海道でのMCLS関連コース開催の取り組みと課題
上川北部消防事務組合 下川消防署 大滝 達也

■口演 11

1日目 (3月9日) 17:00 ~ 17:49

第8会場 (マリオス 18階 185 + 186)

研修・訓練・評価

座長 本村 友一 (日本医科大学千葉北総病院救命救急センター)
名知 祥 (JA岐阜厚生連中濃厚生病院 救命救急センター)

- 011-1 東京都墨田区における全病院参加型災害時情報訓練
鐘ヶ淵薬局 吉田 香里
- 011-2 墨田区・病院災害対応訓練の深化
直和会 平成立石病院 地域救急医療センター / 公益社団法人 墨田区医師会 救急災害医療委員会 /
墨田区 災害医療アドバイザー 大桃 丈知
- 011-3 堺市二次医療圏を包括した医療従事者による医療従事者のための災害医療研修
堺市立総合医療センター 災害時医療管理センター 中田 康城
- 011-4 一般病院の災害時初動対応オリジナル動画視聴研修から見えてきた課題
～インストラクショナルデザインを意識した研修計画に向けて～
亀岡市立病院 看護部 林 裕佳
- 011-5 東北地方の災害医療学生教育の取り組み
日本医科大学 救急医学教室 / 日本医科大学附属病院 高度救命救急センター 上村 浩貴
- 011-6 葛飾区における災害医療体制の構築
直和会 平成立石病院 地域救急医療センター / 葛飾区 災害医療コーディネーター 大桃 丈知
- 011-7 「まちの減災ナース指導者」養成研修の意義とプログラムの汎用性 一立ち上げから
今までの取り組み、そして今後の課題一
清泉女学院大学 看護学部 看護学科 小原真理子

■口演 12

1日目 (3月9日) 13:40 ~ 14:15

第9会場 (マリオス 18階 183 + 184)

搬送・船舶・離島

座長 豊田 信之 (柏市消防局)
本村 友一 (日本医科大学千葉北総病院救命救急センター)

- 012-1 大規模地震時における我が県の患者搬送について考える
松阪中央総合病院 救急科 谷口健太郎
- 012-2 フライトドクターを現場投入する有用性について
奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 奥田 宏純

- 012-3 奈良防災ヘリとドクターカーの協働活動の現状と今後の課題について
奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 武田 友希
- 012-4 取り下げ
- 012-5 洋上での船舶医療活動に係る通信構築について
広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学 田治 明宏

■口演 13

1 日目 (3月9日) 14:20 ~ 14:55

第9会場 (マリオス 18階 183 + 184)

水害・病院移転

座長 田治 明宏 (広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学)
中島 成隆 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院救急科)

- 013-1 水害に対する病院避難訓練 (part 1 訓練内容)
利根中央病院 災害対策委員会 関原 正夫
- 013-2 水害に対する病院避難訓練 (part 2 準備)
利根中央病院 災害対策委員会 宮本 笑子
- 013-3 DMAT を活用した新病院移転時の患者搬送中の急変対応
健和会大手町病院 脳神経外科 土師 康平
- 013-4 病院移転 患者搬送における災害医療従事者の役割
済生会加須病院 木村 祐也
- 013-5 新病院開院時の災害モード対応 ～2つの救命救急センターの合併～
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 救急科 水田 宜良

■口演 14

1 日目 (3月9日) 15:00 ~ 15:35

第9会場 (マリオス 18階 183 + 184)

局地災害

座長 張替喜世一 (国土舘大学大学院救急システム研究科)
武山 佳洋 (市立函舘病院救命救急センター)

- 014-1 当院における局所災害・多数傷病者事案への対策：コードイエロー
福井大学 医学部 救急医学 森田 浩史
- 014-2 近隣空港の局所災害訓練を基にした病院における多数傷病者受け入れ計画の基礎データの作成
国際医療福祉大学成田病院 麻酔・集中治療科 内山 宗人
- 014-3 局地災害にいかに立ち向かうか～神戸市内で発生した海上事故から学ぶ～
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 井原 勇人
- 014-4 携帯電話通信圏外地域でのトンネル内交通事故対応の経験
岩手医科大学 医学部 岩手県高度救命救急センター / 岩手医科大学 脳神経外科学講座 小守林靖一

014-5 遊覧船沈没事故を局地災害として対応した経験から考える地方二次医療圏での災害医療連携について

北見赤十字病院 内科 谷口 治

■口演 15

1 日目 (3月9日) 15:40 ~ 16:15

第9会場 (マリオス 18階 183 + 184)

健康管理 (薬・栄養)

座長 西澤 健司 (東邦大学医療センター大森病院 薬剤部)
切田 学 (加古川中央市民病院 救急科)

015-1 3.11 被災地は厚労省 3.12 通達をいかすことができたのか?

宮古薬剤師会 非常時・災害対策委員 加藤 昭一

015-2 埼玉県におけるコロナ禍での PhDLS 標準コース開催に向けての取り組み

埼玉医科大学病院 薬剤部 鈴木 善樹

015-3 全国調査に基づく災害薬事コーディネーター制度の現状と課題

岐阜薬科大学 地域医療薬学寄附講座 宮谷 凌輔

015-4 赤十字救護員を対象とした「災害時の食と栄養」研修の取り組み

日本赤十字社岡山県支部 事業推進課 土居 正明

015-5 災害時の心と身体を守るための栄養の過不足の評価たり得る一つの指標

ピースウインズ・ジャパン 国内事業部 西倉 哲司

■口演 16

1 日目 (3月9日) 16:20 ~ 17:02

第9会場 (マリオス 18階 183 + 184)

医療活動

座長 山田 裕彦 (岩手医科大学 救急・災害医学講座)
黒田 泰弘 (香川大学医学部救急災害医学)

016-1 デザイン思考法に基づく熱中災害予防のシステム開発

福井工業大学 工学部 建築土木工学科 竹田 周平

016-2 熱中症多数傷病者事案において、直近病院を救護所として使用した災害対応の経験

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 救急診療科 高橋 栄治

016-3 学校行事における集団熱中症に対応した経験

関西労災病院 救急部 坪田 裕司

016-4 A国での地震救援活動中に緊急手術を行った銃創患者の事例報告

福岡赤十字病院 看護部手術室 川口真由美

016-5 緊急帝王切開術前の麻酔中に心肺停止をきたし、心肺蘇生を行いながら手術を行った事例

福岡赤十字病院 看護部手術室 川口真由美

016-6 土砂災害で救助に18時間を要した現場活動の報告

飯塚病院 救急科 岡崎 太祐

■口演 17

1 日目 (3 月 9 日) 17:10 ~ 17:52

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

多機関・多職種連携

座長 布施 明 (日本医科大学高度救命救急センター)
清住 哲郎 (防衛医科大学校 防衛医学講座)

- 017-1 多機関連携災害時医療救助訓練への参加を通して
HuMA(認定特定非営利法人 災害人道支援会) 山本 恵子
- 017-2 局地災害を想定した多職種連携による机上と実働訓練を実施して
埼玉医科大学国際センター 埼玉医科大学国際センター DMAT 岸田 全人
- 017-3 多職種連携による災害ケースマネジメント体制の構築事例について
徳島大学 環境防災研究センター / 徳島県南部総合県民局 地域創成防災部 (美波) 坂東 淳
- 017-4 爆傷熱傷、汚い爆弾、戦術核兵器対処教育の普及。退職自衛官の就職援護、シングルマザーの自立支援等と地域防災組織構築の一体化の取り組み
株式会社いきがい 照井 資規
- 017-5 令和 2 年 7 月豪雨の被害状況から推察する医療機関連携に影響する要因
熊本大学病院 災害医療教育研究センター 内藤 久貴
- 017-6 自衛隊との共同災害対策訓練実施に関する活動報告
聖路加国際病院 救命救急センター 小川裕美子

■口演 18

2 日目 (3 月 10 日) 8:20 ~ 9:02

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

新型コロナウイルス

座長 上村 修二 (札幌医科大学救急医学講座)
高山 隼人 (長崎大学病院地域医療支援センター)

- 018-1 二次救急医療機関における新型コロナウイルス感染症のクラスター対応
大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター 石井 圭亮
- 018-2 Covid-19 第 7 波における当院の取り組み
山梨県立中央病院 救急科 岩瀬 史明
- 018-3 院内クラスター対応における DMAT の関わりと危機対応マネジメントへの学び
秋田厚生連かづの厚生病院 看護部 山上佳世子
- 018-4 コロナ渦でも救急受け入れを維持しつつ持続可能かつ柔軟な病棟運用について
医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 地域救急医療センター 秋富 慎司
- 018-5 精神科病院での COVID-19 に対する感染対策の現状と課題
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 / 医療法人社団碧水会 長谷川病院 内科 薄田 大輔
- 018-6 沖縄県新型コロナ入院待機ステーションにおけるリハビリテーション職種介入の効果
フリーランス 安里 幸健

■口演 19

2 日目 (3 月 10 日) 9:20 ~ 9:55

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

新型コロナウイルス

座長 皆川 幸洋 (岩手県立久慈病院救命救急センター)
杉田 学 (順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科)

- 019-1 COVID19 宿泊療養施設における簡易バーコード認証の有用性
市立大津市民病院 薬剤部・医療情報システム室・医薬品情報管理室 山中 理
- 019-2 パンデミックにおける医療従事者による組織的な保健所支援
京都橘大学 健康科学部救急救命学科 / NPO 法人 われらはふるさと医療応援団 澤田 仁
- 019-3 山口県での COVID19 第 6 波における保健所支援
山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター / 山口県 COVID19 クラスター支援チーム 藤田 基
- 019-4 軽症者等宿泊療養施設に入所した新型コロナウイルス感染症患者の重症化リスク評価
及び療養延長に影響を及ぼした要因の解析
東北大学病院 総合地域医療教育支援部 只野 恭教
- 019-5 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 宿泊療養施設における薬剤師の役割
地方独立行政法人 市立大津市民病院 医療技術局 薬剤部 阿登大次郎

■口演 20

2 日目 (3 月 10 日) 10:00 ~ 10:49

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

新型コロナウイルス

座長 中森 知毅 (労働者健康安全機構 横浜労災病院)
川谷 陽子 (愛知医科大学病院)

- 020-1 山口県での COVID19 第 7 波におけるクラスター支援チームの活動
JA 山口厚生連周東総合病院 リハビリテーションセンター / 山口県 COVID19 クラスター支援チーム 南 秀樹
- 020-2 埼玉県における COVID-19 クラスター対策チーム (COVMAT) の活動報告と今後の課題
さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 江川 裕子
- 020-3 保健所内に介護福祉施設支援チームを立ち上げ、複数の施設クラスターの対応にあ
たった事例について
福島県立医科大学会津医療センター 耳鼻咽喉科 / 福島県立医科大学会津医療センター 感染対策部 /
福島県立医科大学 災害医療部 小針 健大
- 020-4 高齢者施設における COVID-19 クラスターへの支援と近隣医療機関への引継ぎ
岩手県立胆沢病院 呼吸器内科 小野寺克洋
- 020-5 新型コロナウイルス陽性入居者のいる多施設への同時対応
国立病院機構 DMAT 事務局 災害医療課 矢嶋 祐一
- 020-6 医療・福祉施設クラスター支援における活動記録様式の開発
広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学 田治 明宏

- 020-7 COVID-19 クラスタ支援の際にあった DMAT 業務調整員としての納体、納棺、出棺の任務について
神戸赤十字病院 社会課 揚野 達也

■口演 21

2 日目 (3 月 10 日) 10:50 ~ 11:32

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

新型コロナウイルス

座長 増田由美子 (埼玉医科大学総合医療センター)
山内 聡 (仙台市立病院)

- 021-1 愛知県における医療体制緊急確保チーム設置で得られたもの
名古屋掖済会病院 救命救急センター 北川 喜己
- 021-2 徳島県 COVID-19 入院調整本部の体制
徳島県 保健福祉部 鎌村 好孝
- 021-3 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部での看護師の活動
福島県立医科大学附属病院 災害医療部 看護部 佐藤めぐみ
- 021-4 県 COVID-19 入院調整本部への統括 DMAT の参加
徳島赤十字病院 救急科 福田 靖
- 021-5 徳島県の公衆衛生医師として対応したコロナ禍の総括
徳島県 保健福祉部 医療政策課 清水 元気
- 021-6 院内クラスターに伴う新型コロナウイルス感染症対策本部の DMAT 活動について
地方独立行政法人 那覇市立病院 DMAT 黒崎 浩史

■口演 22

2 日目 (3 月 10 日) 14:10 ~ 14:59

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

ロジスティクス

座長 楠 孝司 (国立成育医療研究センター災害対策部)
石原 哲 (東京曳舟病院)

- 022-1 保健所業務支援の変遷～ロジスティクスの視点から～
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学 陶山 真一
- 022-2 組織的な EMIS 医療機関基本情報の入力促進について
九州・沖縄ブロック災害医療ロジスティクス検討委員会 委員長 /
社会医療法人 陽明会 小波瀬病院 災害医療対策室 馬渡 博志
- 022-3 ーその計画は実行可能かー 三重県におけるロジスティクスの現状分析と課題
三重大学医学部附属病院 臨床工学部 行光 昌宏
- 022-4 ーロジとしての得意分野を増やすー 通信・電気・燃料に関する資格の取得は有用である
伊勢赤十字病院 救命救急センター 災害医療部 説田 守道

- O22-5 多数傷病者事案における DMAT 業務調整員参加の現状と有用性
国際医療福祉大学塩谷病院 リハビリテーション室 土屋結有花
- O22-6 病院救急救命士による COVID-19 蔓延期におけるロジスティクス活動
埼玉石心会病院 医療支援部 EMT 課 鈴木 康史
- O22-7 ドクターカーチーム業務調整員の活動について
国家公務員共済組合連合会 新別府病院 事務部 施設・用度課 那須 信彦

■口演 23

2 日目 (3 月 10 日) 15:00 ~ 15:49

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

航空搬送

座長 生越 智文 (鳥取大学医学部附属病院救急科)
本村 友一 (日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター)

- O23-1 空港に DMAT 活動拠点本部・参集拠点を設置する際の利点と問題点
南和歌山医療センター 救命救急科 島 幸宏
- O23-2 Staging Care Unit (SCU) 運営ノウハウを効率よく習得するための兵庫県の取り組み
兵庫県災害医療センター 救急部 島津 和久
- O23-3 兵庫県立三木総合防災公園における SCU 設置—2 施設で設置する SCU の利点・問題点—
兵庫県立加古川医療センター 救急科 宮崎 大
- O23-4 DMAT 機内活動マニュアルの改訂
国立病院機構本部 DMAT 事務局 池田 初男
- O23-5 静岡県東部ドクターヘリ格納庫を使用した staging care unit 設置訓練報告
順天堂大学 医学部 附属 静岡病院 柳川 洋一
- O23-6 大規模災害時のドクターヘリ連絡調整用紙の活用
前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 藤塚 健次
- O23-7 局地地震災害を想定した自衛隊病院と DMAT との共同訓練
— SCU の運営と域外航空搬送までを想定して —
自衛隊札幌病院 長川 真治

■口演 24

2 日目 (3 月 10 日) 15:50 ~ 16:39

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

指揮・調整・連携

座長 加納 秀記 (愛知医科大学病院 救急診療部)
横堀 将司 (日本医科大学 救急医学教室)

- O24-1 災害時用電話番号の EMIS 医療機関基本情報への未入力、活動拠点本部設置のプロセスを阻害する因子である
浜松医科大学 救急災害医学講座 高橋 善明

- 024-2 地域における災害医療情報共有の構築にむけて
国立国際医療研究センター（NCGM）病院 救命救急センター・救急科 佐々木 亮
- 024-3 浜松市における災害医療ネットワークの取り組みと成果
浜松市 健康福祉部健康医療課 西崎 公康
- 024-4 EMIS 医療機関基本情報の入力状況について
国立病院機構本部 DMAT 事務局 田坂 勇太
- 024-5 EMIS を活用した災害時における滅菌機器情報の共有
東北大学病院 災害対応マネジメントセンター 阿部 喜子
- 024-6 令和 4 年 3 月福島県沖を震源とする地震で経験した被害と被害状況の把握に関する報告
埼玉医科大学病院 看護部 中村 大海
- 024-7 ドローンを用いた災害支援方法の検討
伯鳳会 東京曳舟病院 救急救命士課 磯崎 千尋

■口演 25

2 日目（3 月 10 日）8:20 ～ 9:02

第 8 会場（マリオス 18 階 185 + 186）

機器・システム開発

座長 末永利一郎（山口赤十字病院 医療情報課）
大野 龍男（国立病院機構 本部DMAT事務局）

- 025-1 災害拠点病院の本部運営における情報共有システムの開発
三重中央医療センター 循環器内科 新谷 卓也
- 025-2 災害マニュアルのビデオ化とインターネット公開
市立室蘭総合病院 麻酔科 下館 勇樹
- 025-3 電子媒体を活用した大規模災害アクションカードの作成について
日本赤十字社 長浜赤十字病院 医療社会事業部 社会課 高山 大志
- 025-4 Microsoft365 を活用した安否確認・情報共有の仕組みづくり
倉敷中央病院 危機管理防災課 竹岡 修
- 025-5 避難所における感染症対策のための、スマート核酸増幅検査機器の開発
医療法人社団季邦会 理事長 鎌形 博展
- 025-6 災害用多目的車両 Medical-ConneX の活用と課題
東京曳舟病院 診療技術部 救急救命士課 長橋 和希

■口演 26

2 日目 (3 月 10 日) 9:20 ~ 10:02

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

地域防災

座長 井原 則之 (社会医療法人近森会 近森病院)
安田 貢 (国立病院機構 水戸医療センター 救命救急センター)

026-1 持続可能な災害対策を考える

地方独立行政法人 公立甲賀病院 看護部 DMAT 伝川 洋子

026-2 地域防災活動と大学連携

安田女子大学 看護学部 看護学科 公衆衛生看護学 森田 深雪

026-3 My 備蓄推進への取り組み～災害拠点病院職員の自助意識の向上に繋げる活動の一步として～

近江八幡市立総合医療センター 看護部 救命救急センター 集中治療室 松本 美沙

026-4 住民を対象にした平時の活動が防災減災受援力に役立つ

公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会 スポーツ災害対策委員会 朝日山一男

026-5 住民主体の防災活動の試みー荒川流域住民防災ネットワークの挑戦

帝京大学 薬学部 環境衛生学研究室 / 帝京大学 大学院公衆衛生学研究科 山本 秀樹

026-6 防災士に対するコロナ禍での活動報告 ー 心肺蘇生法講習会を通して ー

東京医科大学病院 伊藤 智子

■口演 27

2 日目 (3 月 10 日) 10:10 ~ 10:52

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

災害看護

座長 高村 ゆ希 (東京医科歯科大学病院看護部)
江津 繁 (埼玉病院)

027-1 ICU における災害教育の構築に向けた自己学習教材の活用

東京山手メディカルセンター 看護部 ICU 竹内希実華

027-2 災害時の助産師による妊産婦および母子へ支援体制

日本赤十字看護大学 災害救護研究所 内木 美恵

027-3 DVD 教材「看護師を対象とした災害時における黒エリアでの対応シミュレーション」の製作とその有用性

大分県立看護科学大学 看護学部 看護学科 石田佳代子

027-4 A 看護専門学校での災害看護演習を通して看護学生が学んだこと

横浜市病院協会看護専門学校 看護学科 野口理恵子

027-5 看護師、コロナ禍の大冒険！～ビッタビタの災害医療人育成を目指してゴン攻める～

地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院 救命救急センター 宮内 恵美

027-6 地域災害応援ナースについて ーその先に目指すものー

豊橋市民病院 看護局 杉浦 淳平

■口演 28

2 日目 (3 月 10 日) 11:00 ~ 11:35

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

研修・搬送・安全

座長 小早川義貴 (国立病院機構本部 DMAT 事務局 福島復興支援室)
花木 芳洋 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院)

028-1 アメリカ合衆国事前準備・対応担当次官補局 (ASPR) による National Disaster Medical System Summit への参加と日本への応用についての考察

国立病院機構本部 厚生労働省 DMAT 事務局 豊國 義樹

028-2 日本赤十字社岩手県支部における東日本大震災以降の研修体制について

日本赤十字社 岩手県支部 石橋 峻

028-3 優先順位群のランダム性がトリアージエリアからの傷病者搬送に与える影響：情報理論を用いた検討

帝京大学 医学部 救急医学講座 安心院康彦

028-4 被災時における性暴力被害防止についての取り組みの考察

日本赤十字社 愛知医療センター名古屋第二病院 性暴力救援センター日赤なごやなごみ 山田 浩史

028-5 クリニックの安全性を高める取り組み

明生会 東葉クリニックエアポート 医師部 / 株式会社 いきがい 菅谷 明子

■口演 29

2 日目 (3 月 10 日) 14:10 ~ 14:59

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

新型コロナウイルス

座長 鍛冶 有登 (岸和田徳洲会病院救命救急センター)
吉岡 留美 (国際医療福祉大学成田看護学部)

029-1 感染症クラスター対応を想定したアセスメント演習の検討

日本赤十字広島看護大学 地域看護学 古賀 聖典

029-2 病院救命士のコロナ禍でのリエゾン活動

社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院 救急総合診療部 森元 一晟

029-3 新型コロナウイルス感染症臨時医療施設における看護ケアの定量化

大阪府看護協会 大黒 陽子

029-4 長期化した COVID-19 パンデミック下の心理状態に対する自己評価の役割

東北大学病院 肢体不自由リハビリテーション科 /
指定国立大 災害科学世界トップレベル研究拠点 災害医学研究領域 奥山 純子

029-5 新型コロナウイルスパンデミックが運動習慣および体重へ与えた影響とリスク因子：パネル研究

東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 越智 小枝

029-6 日本赤十字社 COVID-19 流行下における心理社会的ヘルスプロモーションの試み 2：コミュニティ・エンゲージメント手法の有用性

日本赤十字看護大学附属災害救護研究所 心理社会的支援部門 / 諏訪赤十字病院 臨床心理課 森光 玲雄

029-7 日本赤十字社 COVID-19 流行下における心理社会的ヘルスプロモーションの試み 1 :
ガイド開発

日本赤十字社 事業局国際部国際救援課 矢田 結

■口演 30

2 日目 (3 月 10 日) 15:00 ~ 15:49

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

新型コロナウイルス

座長 近藤 豊 (順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科)
山下 直美 (大阪急性期・総合医療センター)

030-1 福島県避難者の新型コロナウイルスワクチン接種状況

国立病院機構本部 厚生労働省 DMAT 事務局 小塚 浩

030-2 医療過疎地域でのワクチン接種支援ボランティアの実践

われらはふるさと医療応援団 伊藤 栄次

030-3 COVID-19 パンデミックが愛知県の救急医療に与えた影響

名古屋市立大学病院 救急科 / 愛知県医師会 救急委員会 服部 友紀

030-4 新型コロナ下の医療体制が治療と成績へ及ぼした影響の考察

関西労災病院 救急部 中田 匡俊

030-5 感染症対策支援チームにおける、Google Workspace の情報セキュリティ対策

福島赤十字病院 事務部 三浦 有樹

030-6 COVID-19 のクラスターを繰り返した慢性期病院における Covid-19 治療薬の効果の検討

独立行政法人国立病院機構本部 DMAT 事務局 新興感染症対策課 佐藤 浩之

030-7 COVID-19 パンデミックが受診や医療提供に影響を及ぼした死亡事例の検討

国際医療福祉大学 医学部 法医学 / 千葉大学 大学院医学研究院法医学 本村あゆみ

■口演 31

2 日目 (3 月 10 日) 15:50 ~ 16:25

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

火山噴火・検死

座長 吉原 秀明 (鹿児島市立病院 救急科)
七戸 康夫 (国立病院機構北海道医療センター救急科)

031-1 噴火警戒レベル 5 (避難) 発出時における病院災害対策本部設置の経験

鹿児島大学病院 救急・集中治療医学分野 救命救急センター 瀬尾 浩希

031-2 東京都内の災害拠点病院は富士山の噴火に耐えられるのか?

日本赤十字社医療センター 救命救急センター・国内医療救護部 鷺坂 彰吾

031-3 2022 年 1 月のトンガ噴火における飲用水への火山灰混濁対応に関する情報収集

山梨県富士山科学研究所 火山防災研究センター 石峯 康浩

031-4 大規模災害時の犠牲者個人識別における死後 CT 利用:世界の現状と当教室の取り組み

千葉大学 医学部 法医学 吉田真衣子

031-5 災害犠牲者遺族対応のためのバーチャル訓練モデルの紹介

岩手医科大学 法科学講座法歯学・災害口腔医学分野 熊谷 章子

■口演 32

2 日目 (3 月 10 日) 8:20 ~ 9:09

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

情報・テクノロジー

座長 安藤和佳子 (神戸赤十字病院薬剤部)
久保 芳宏 (日本赤十字社福島県支部 事業推進課)

032-1 検索機能追加によるリポジトリとしての H-CRISIS 利便性強化の提案

国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 小森賢一郎

032-2 福井県ドクターヘリと救急隊と基地病院をリンクするクラウド・アプリの実装と運用

福井大学 医学部 救急医学 笠松 真吾

032-3 デジタルホワイトボード用いた災害時傷病者情報収集の有用性の報告

東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター 小川 真悠

032-4 災害時における院外画像検査体制の構築
~ 日本臨床救急医学会小委員会の取り組み ~

りんくう総合医療センター 放射線部 西池 成章

032-5 グループチャットは経時活動記録の代わりとなるか?

福島県立医科大学附属病院 災害医療部 田代 雅実

032-6 聴覚障害者における災害時・緊急時の情報伝達の課題

岡山大学病院 耳鼻咽喉科 片岡 祐子

032-7 医療関係者ボランティアが自治体と共同で行うドローン防災訓練について

土庫病院 研修医 林 瑠星

■口演 33

2 日目 (3 月 10 日) 9:10 ~ 9:52

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

情報・テクノロジー

座長 涌嶋伴之助 (鳥取大学医学部附属病院 薬剤部)
近藤 祐史 (厚生労働省)

033-1 通信途絶環境下でも使用可能なファイル共有システムの検討

福島赤十字病院 事務部 三浦 有樹

033-2 同敷地内の SCU および活動拠点本部における通信環境最適化

奈良先端科学技術大学院大学 総合情報基盤センター 辻井 高浩

033-3 災害対応活動のデジタル化へ向けた新準狭帯域データ通信システム DR-IoT について

大阪大学 大学院情報科学研究科 高井 峰生

033-4 東日本大震災時の被災地における実地研修で通信体制確立を行なった経験

福島赤十字病院 事務部 三浦 有樹

- 033-5 情報伝達アプリケーションを活用した全職員への BCP の周知
医療法人辰星会栞記念病院 災害救急医療部 安部 努
- 033-6 災害時における安否確認と情報共有法の提案
太田総合病院附属太田西ノ内病院 放射線部 孔 秀和

■口演 34

2 日目 (3 月 10 日) 10:00 ~ 10:49

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

院内体制

座長 小笠原 賢 (青森県立中央病院 災害医療管理監)
碓 光司 (国立病院機構北海道医療センター救急科)

- 034-1 当院における災害発生 (予測) 時の院内体制整備について
関東労災病院 腎臓内科 矢尾 淳
- 034-2 災害拠点病院における災害対策部門の新設、運用について
地方独立行政法人 佐賀県医療センター 好生館 救急科 災害対策準備室 小山 敬
- 034-3 DMAT 隊員の災害拠点病院内での位置づけ及び院内 DMAT 事務局の設立
倉敷中央病院 國永 直樹
- 034-4 当院の構造を考慮したサージキャパシティ確保のための搬送計画立案
長崎大学病院 災害医療支援室 / 長崎大学病院 高度救命救急センター 山下 和範
- 034-5 職員への災害医療の啓発と DMAT 隊員養成への取り組み
岡山済生会総合病院 救急科 野崎 哲
- 034-6 意識調査からみる初期研修医の災害医療への適性
春日井市民病院 救命救急センター 近藤 圭太
- 034-7 できることから始めよう～院内個人備蓄普及への試み～
東京都立多摩総合医療センター 災害対策室 清水 若葉

■口演 35

2 日目 (3 月 10 日) 10:50 ~ 11:32

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

マスギャザリング

座長 本田 茂人 (上尾市消防本部)
三浦 邦久 (医療法人伯鳳会東京曳舟病院 救急科)

- 035-1 興行イベント救護におけるコマンドーの重要性
一般財団法人日本救護救急財団 山崎 明香
- 035-2 国立感染症研究所 EOC のアクティベーション事例
国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター 齋藤 智也
- 035-3 COVID-19 流行前後でのマスギャザリングにおける TTHR の比較
多根総合病院 救急科 甲斐健太郎

- 035-4 サッカースタジアムにおける救護体制構築とその検証
日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科 小倉 勝弘
- 035-5 コロナ vs マラソン
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 寺本 昇生
- 035-6 COVID-19 流行下におけるマラソン救護体制の経験
JA 岐阜厚生連中濃厚生病院 救命救急センター 名知 祥

■口演 36

2 日目 (3 月 10 日) 14:10 ~ 14:59

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

避難所・災害時要配慮者

座長 三浦由紀子 (東京医療保健大学立川看護学部)
恩部 陽弥 (鳥取大学医学部附属病院 看護部)

- 036-1 災害時の避難所運営～マクロ・ミクロの視点から見える HUG 演習の教育成果～
高知大学 医学部 病院事務部学生課 岡崎 祐貴
- 036-2 イタリアから学ぶ避難所運営について
J パックス株式会社 水谷 嘉浩
- 036-3 視覚障害者の避難所体験セミナー
公益社団法人 NEXT VISION 公益社団法人 NEXT VISION/
株式会社ビジョン・ケア 株式会社ビジョン・ケア / 立命館大学 総合科学技術研究機構 /
神戸アイセンター病院 研究センターロービジョン研究室 / 東京慈恵会医科大学 医学部眼科 仲泊 聡
- 036-4 国内文献からみた聴覚障害者と災害に関する研究動向
札幌医科大学 保健医療学部 看護学科 / 札幌医科大学 医学部救急医学講座 /
札幌医科大学 北海道病院前・航空・災害医学講座 田口裕紀子
- 036-5 東京都内の帰宅困難者一時滞在施設の実態と施設運営や協定締結への障壁に関する文献検討
東京医科歯科大学 大学院 保健衛生学研究科 濱館 陽子
- 036-6 COVID-19 流行下での A 市における外国籍住民の保健医療サービスアクセスに関する実態調査
日本赤十字広島看護大学 看護学部 高田 洋介
- 036-7 令和元年東日本台風災害での長野医療圏エコノミークラス症候群予防検診と提言
長野赤十字病院 健康管理科 星 研一

■口演 37

2 日目 (3 月 10 日) 15:00 ~ 15:42

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

公衆衛生

座長 久野 将宗 (日本医科大学多摩永山病院救命救急科)
石川 秀樹 (東京都立大学 健康福祉学部)

- 037-1 発災時の県庁での活動を振り返って
日本赤十字社福島県支部 事業推進課 久保 芳宏

- 037-2 保健医療福祉調整本部の活動
松本看護大学 看護学部 看護学科 / 浜松医科大学 健康社会医学講座 原岡 智子
- 037-3 豪雨災害における保健活動の実態と課題
日本赤十字広島看護大学 地域看護学 古賀 聖典
- 037-4 当地域における医療と保健師との関係構築への取り組み ー第2報ー
松阪中央総合病院 鈴木 紗知
- 037-5 東日本大震災で被災した石巻赤十字病院の看護における受援に関する文献検討
日本赤十字看護大学 付属 災害救護研究所 内木 美恵
- 037-6 岩手県陸前高田市仮設住宅での10年連続調査の総括：その変化と結果
開智国際大学 国際教養学部 崎坂香屋子

■口演 38

2日目 (3月10日) 15:50 ~ 16:39

第9会場 (マリオス 18階 183 + 184)

研修・訓練・評価

座長 中島 成隆 (JA 愛知厚生連豊田厚生病院救急科)
金子 唯 (三重大学医学部附属病院 救命救急・総合集中治療センター)

- 038-1 災害対策研修における動画を活用した e-learning の効果の検証
聖路加国際病院 救命救急センター 本保 竜太
- 038-2 災害医療 e-learning の取り組みと今後の課題
国立国際医療研究センター病院 救命救急センター 北原 学
- 038-3 ブレンデッドラーニング導入によるメリットとデメリット～DMAT 技能維持研修
独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT 事務局 柴田 智子
- 038-4 オンライン研修における DIG (Disaster Information Game) 実施の成果と課題
大阪急性期・総合医療センター 災害対策室 松本 昌子
- 038-5 災害時診療録の記載率向上に向けた取り組みと記載状況から見えた問題点
聖路加国際病院 救急部・救命救急センター 白崎 加純
- 038-6 当院における臨床研修医に対する災害医療教育の継続
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 河合 健司
- 038-7 病院の災害訓練における医師の参加についてー研修医からの目線ー
公立陶生病院 救命救急センター 浅野 博敬

■口演 39

3 日目 (3 月 11 日) 8:20 ~ 8:55

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

研修・訓練・評価

座長 中尾 博之 (岡山大学災害医療マネジメント学講座)
梶野健太郎 (関西医科大学救急医学会講座)

- 039-1 合同練習モードを使ったオンライン EMIS (Emergency Medical Information System) 入力実習の経験
関西医科大学 救急医学講座 梶野健太郎
- 039-2 学部教養教育としての「災害シチズンサイエンス演習」の報告 - 音声 SNS アプリを用いた防災まち歩きによる地域防災への理解と関与を深める試み
千葉市立海浜病院 救急科 集中治療科 立石 順久
- 039-3 できることからコツコツと～動画教材を利用したシミュレーション教育～
地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 白井 翔太
- 039-4 ウェブアプリケーションを利用した歯科情報による災害時多数犠牲者身元調査のための訓練実施報告
岩手医科大学 法科学講座法歯学・災害口腔医学分野 熊谷 章子
- 039-5 高齢者施設における災害時を想定した食事提供訓練の有効性
お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科 水野 怜香

■口演 40

3 日目 (3 月 11 日) 9:00 ~ 9:49

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

研修・訓練・評価

座長 関 啓輔 (社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院)
畑 倫明 (宇治徳洲会病院救命救急センター)

- 040-1 兵庫県における災害医療に関する人材育成体制の構築について
兵庫県災害医療センター 事業課 菊池 悠
- 040-2 三重 DMAT 訓練として行った水害対応訓練
～ 紀伊半島大水害から 10 年の節目を迎えて～
三重中央医療センター 消化器外科 信岡 祐
- 040-3 大規模地震時医療活動訓練に併せた被災地外想定 of 県庁職員向け訓練の実施について
神奈川県 医療危機対策本部室 災害医療グループ 村田 沢人
- 040-4 都道府県担当者の「困りごと」に着目した大規模地震時医療活動訓練の企画調整について
岩手県 保健福祉部 医療政策室 / 岩手医科大学 医学部 救急・災害医学講座 相川 稜太
- 040-5 和歌山県における災害透析体制の現状と課題
日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 是枝 大輔

- 040-6 千葉県における EMIS 入力の実況について
日本医科大学千葉北総病院 災害対策室 山内 延貴
- 040-7 明日からあなたも JMAT - 沖縄県医師会における災害医療の変遷と今後の方向 -
沖縄県医師会 災害医療委員会委員長 / もとぶ野毛病院 院長 出口 宝

■口演 41

3 日目 (3 月 11 日) 9:50 ~ 10:25

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

研修・訓練・評価

座長 渡邊 暁洋 (岡山大学学術研究院医歯薬学域)
奥山 学 (秋田大学救急集中治療医学講座)

- 041-1 訓練からみた小児周産期リエゾンと DMAT の連携における課題
独立行政法人国立病院機構本部 DMAT 事務局 新興感染症対策課 佐藤 浩之
- 041-2 県内 DMAT のブラッシュアップ研修を考える
- アンケート結果から見る今後の研修の方向性 -
市立大津市民病院 看護局 救急外来 ER 吉田 修
- 041-3 日本赤十字社第 1 ブロックと石巻圏地域連絡会議合同訓練について
石巻赤十字病院 災害救護課 魚住 拓也
- 041-4 災害ボランティア登録制度の社会的役割と医療支援チームの育成について
特定非営利活動法人ジャパンハート 地域医療・国際緊急救援事業部 香月 大歩
- 041-5 スポーツのマスギャザリング・イベントでの災害支援鍼灸師育成について
一般社団法人福島県鍼灸師会 会員 中沢 良平

■口演 42

3 日目 (3 月 11 日) 13:00 ~ 13:49

第 7 会場 (マリオス 18 階 181)

学生セッション 研修訓練・体制整備

座長 野口 昌彦 (岩手医科大学医学科)
藤田 基生 (東北大学病院高度救命救急センター)

- 042-1 南海トラフ地震臨時情報対策に向けた災害拠点病院における応急給水戦略に関する考察
東海国立大学機構 名古屋大学 減災連携研究センター 工学部 環境土木・建築学科 環境土木コース 瀧石さくら
- 042-2 医学部生における南海トラフ巨大地震による津波に対する搬送訓練 - 拡張現実 (AR) 浸水疑似アプリの活用と担架・エアーストレッチャーの使用
三重大学 医学部附属病院 災害対策推進・教育センター / 三重大学 医学部附属病院 肝胆膵・移植外科 池山 陽登
- 042-3 保健所における COVID-19 対策業務の支援活動に従事した学生および医療関係者の意識変化
東京薬科大学 薬学部 臨床薬剤学教室 浅野 峻琉
- 042-4 学生ボランティア参加を活発にしたい！今、学生がロジスティクス支援できるために
行っていること～東北 DMAS ロジスティクス勉強会・研修会～
岩手医科大学 医学部 医学科 野口 昌彦

- 042-5 医学科生と看護科生の合同救護所訓練の教育評価の検討
高知大学 医学部 上嶋 純平
- 042-6 被災者目線でのアレルギー食の入手方法の現状と今後
高知大学 医学部 災害・救急医療学講座 / 高知大学 医学部 医学科 大内 雅子
- 042-7 北海道マラソン救護から見た北海道 DMAS に必要な実践的な活動に対する考察
旭川医科大学 医学部 医学科 山田 温心

■口演 43

3 日目 (3 月 11 日) 8:20 ~ 9:02

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

鍼灸マッサージ

座長 富岡 正雄 (大阪医科薬科大学医学部総合医学講座リハビリテーション医学教室)
山本 啓雅 (大阪公立大学大学院 医学研究科 救急医学)

- 043-1 災害時における災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会 (DSAM) の健康支援活動
～被災地での鍼灸マッサージ師の役割～
公益社団法人日本鍼灸師会 危機管理委員会 / DSAM 災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会 矢津田善仁
- 043-2 災害支援者に対する支援における鍼灸マッサージ施術の有用性
(公社) 全日本鍼灸マッサージ師会 スポーツ・災害対策委員会 /
災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会 DSAM 仲嶋 隆史
- 043-3 忘れられない人々！忘れてはならない人々！ありがとうヒーロー！
公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会 スポーツ災害対策委員会 榎本 恭子
- 043-4 東日本大震災における 4 市町の行政職員への鍼灸マッサージ支援
東京都立大学 人文科学研究科 臨床心理学 / 災害鍼灸マッサージプロジェクト 三輪 正敬
- 043-5 東日本大震災における消防署員への鍼灸マッサージ支援
東京都立大学 人文科学研究科 臨床心理学 / 災害鍼灸マッサージプロジェクト 三輪 正敬
- 043-6 水害における水道局職員の体調と鍼灸マッサージによる支援の効果
東京都立大学 人文科学研究科 臨床心理学 / 災害鍼灸マッサージプロジェクト 三輪 正敬

■口演 44

3 日目 (3 月 11 日) 9:10 ~ 9:45

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

危機管理・資源確保・コンテナ

座長 高寺由美子 (前橋赤十字病院 看護部)
井上 彰 (明石医療センター救急科)

- 044-1 Crisis Standards of Care の概説と日本における適用可能性
東京大学 法学政治学研究科 島田 裕平
- 044-2 災害時の医療物資プラットフォーム「Heart Stock」の開発と運用
特定非営利活動法人ジャパンハート 地域医療・国際緊急救援事業部 佐々木 蓮
- 044-3 災害時における高機能連結型医療コンテナの有用性
関西国際大学 経営学部 経営学科 田中 綾子

044-4 災害時病院水源としての雨水利用

新宮市立医療センター 腎臓内科 龍田 浩一

044-5 分野横断連携による災害拠点病院での災害時水確保

名古屋大学 減災連携研究センター 平山 修久

■口演 45

3日目 (3月11日) 9:50 ~ 10:25

第8会場 (マリオス 18階 185 + 186)

マニュアル・BCP

座長 石川 敏仁 (研記念病院 災害救急医療部)
佐藤 友子 (済生会熊本病院)

045-1 感染パンデミック発生時のBCPの策定

新小文字病院 放射線科 熊 奈津代

045-2 感染流行期の災害に備えた救急外来BCP策定への取り組み
～ COVID-19 感染症対応経験を踏まえて～

社会福祉法人恩師財団済生会熊本病院 救命救急外来 松野ひとみ

045-3 感染症病棟における災害対策について

京都府立医科大学附属病院 看護部 鴨島 尚美

045-4 COVID-19 感染症入院患者の避難への取り組み ～ 火災、災害発生時の検討～

医療法人辰星会 研記念病院 災害救急医療部 菅野 洋子

045-5 COVID-19 パンデミック時の職場における産業医の役割とは：定性的インタビュー調査

産業医科大学 災害産業保健センター 五十嵐 侑

■口演 46

3日目 (3月11日) 10:30 ~ 11:19

第8会場 (マリオス 18階 185 + 186)

マニュアル・BCP

座長 堀内 義仁 (国際医療福祉大学熱海病院 皮膚科)
東岡 宏明 (ひがしおかメディケアクリニック)

046-1 東日本大震災を体験した4病院の通常業務への復旧プロセスの分析
—業務継続計画の目標復旧レベル、目標復旧時間の検討を目的として—

宮崎市郡医師会病院 看護部 鶴野 和代

046-2 中小病院・介護施設で利用できる共通BCPパッケージ作成
～中小規模の施設が多い民主医療連合会におけるBCPの取り組み～

健生会 土庫病院 救急科 下林 孝好

046-3 平成28年熊本地震の経験から大規模災害時の病棟対応について考える

熊本赤十字病院 外傷外科 堀 耕太

046-4 災害拠点病院に備蓄する非常食の管理方法

福岡徳洲会病院 救急科 鈴木 裕之

- 046-5 発災時の病院事務職員の業務～東日本大震災時の災害拠点病院への調査
三重県桑名県税事務所 納税課 木下 恭子
- 046-6 埼玉県の訪問看護ステーションを対象とした BCP 策定状況の実態調査
白報会つばさ総合診療所 在宅医療部門 山口 優有
- 046-7 災害時に学生がボランティアを行うための準備！～東北 DMAS 災害対策マニュアル作成～
岩手医科大学 医学部 医学科 野口 昌彦

■口演 47

3 日目 (3 月 11 日) 13:00 ～ 13:49

第 8 会場 (マリオス 18 階 185 + 186)

マニュアル・BCP

座長 青木 正志 (茨城県立中央病院 看護局)
岡本 健 (順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科)

- 047-1 BIA (Business impact analysis: 業務影響分析) を用いた優先業務の選定について
—当院の工夫—
倉敷中央病院 救急科 池上 徹則
- 047-2 病院 BCP 課題要因の構造化の試み—和歌山県災害拠点病院を対象とした調査結果を利用して—
京都大学 防災研究所 牧 紀男
- 047-3 災害に対する BCP の考え方 多職種から見た組織づくり
公立陶生病院 救命救急センター 市原 利彦
- 047-4 訓練を通じた災害拠点中核病院の MCP 検証
東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター 岩崎 恵
- 047-5 「病床管理マニュアル」運用による有用性と今後の課題
三重中央医療センター 薬剤部 大井 勇秀
- 047-6 大雨・台風災害時の院内マニュアル作成後の運用と課題の抽出
長崎大学病院 災害医療支援室 安藝 敬生
- 047-7 風水災害時の事前対応体制の整備と訓練
国際医療福祉大学塩谷病院 救急部 一瀬 雅典

■口演 48

3 日目 (3 月 11 日) 8:20 ～ 9:09

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

学生セッション 研修訓練・体制整備

座長 久野 将宗 (日本医科大学多摩永山病院救命救急科)
柏木 杏奈 (長崎大学医学部医学科)

- 048-1 学生主体で企画した災害医療勉強会により学生の災害対応の理解度は向上する
千葉大学 医学部 医学科 稗田 葉月

- 048-2 災害拠点病院における多数傷病者受入れ訓練のデータ記録と分析
東京大学 工学部・工学系研究科 武井 瑛貴
- 048-3 日本 DMAS の研修に BHELP 標準コースを取り入れて
長崎大学 医学部 医学科 / 日本災害医学会学生会 (日本 DMAS) 柏木 杏奈
- 048-4 災害医療を志す学生 (DMAS) にとってスポーツイベント救護の経験は有益か?
札幌医科大学 医学部 医学科 奥村 一樹
- 048-5 災害時における看護管理職のストレスとケアに関する文献検討
広島大学 医学部 保健学科 野上 媛可
- 048-6 東日本大震災の避難所データを用いた医薬品ニーズ分析
東京慈恵会医科大学 医学部 医学科 菊川 皓紀
- 048-7 岐阜県における薬局 BCP の策定状況と普及に向けた課題
岐阜薬科大学 在宅チーム医療薬学寄附講座 藤井 嵩将

■口演 49

3 日目 (3 月 11 日) 9:10 ~ 9:52

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

国際支援

座長 稲葉 基高 (ピースウィンズ・ジャパン)
黒住 健人 (虎の門病院 外傷センター)

- 049-1 国際緊急人道支援に求められる人材: その育成や採用、評価に国際赤十字が用いてきたコア・コンピテンシー・フレームワークの解説
日本赤十字社 国際部 斎藤 之弥
- 049-2 Rapid Response Teams と Emergency Medical Teams の動向と今後について。アルメニア世界保健機構 EMT Global Meeting からの報告。
国立病院機構本部 厚生労働省 DMAT 事務局 豊國 義樹
- 049-3 ガザ地区における新型コロナウイルス感染症に対するオンライン研修の取り組み
東京医科歯科大学病院 看護部 高村 ゆ希
- 049-4 リモート支援事業に適した活動内容の検討
- パレスチナ赤新月社病院支援事業を通して -
大阪赤十字病院 国際医療救援部 池田 載子
- 049-5 現地看護師の主体性を高める関わりーアンドラゴジーを用いた考察ー
日本赤十字社 大阪赤十字病院 救急部 藤原 真由
- 049-6 医療資源の限られた環境下での銃創後の慢性骨髄炎の治療経験
国境なき医師団 外科 / 国立病院機構災害医療センター 救命救急センター 関 聡志

■口演 50

3 日目 (3 月 11 日) 10:00 ~ 10:42

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

国際支援

座長 増田由美子 (埼玉医科大学総合医療センター 看護部)
夏川 知輝 (淀川キリスト教病院 救急科・集中治療科)

- 050-1 2022 年 INSARG Asia-Pacific Regional Earthquake Response Exercise (ERE) Emergency Medical Team Coordination Cell (EMTCC) 活動の紹介
国立病院機構本部 厚生労働省 DMAT 事務局 豊國 義樹
- 050-2 INSARAG 及び EMT アジア大洋州地域地震対応演習に exercise controller として参加した経験
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急集中治療科 / 独立行政法人 国際協力機構 国際緊急援助隊事務局 医療チーム 大場 次郎
- 050-3 JICA 国際緊急援助隊医療チーム検査部門の今年度の成果と今後の課題 ~国際緊急援助隊医療チーム課題検討班診療 1 班班員を通じて~
岡崎市保健所 保健衛生課 佐藤 千歳
- 050-4 NPO 法人 TMAT による WHO 国際医療緊急チーム (EMT) 取得に向けた取り組み
NPO 法人 TMAT/ 札幌東徳洲会病院 救急・集中治療センター 合田 祥悟
- 050-5 災害時のリハビリテーション教育・人材育成に関する国際動向
医療法人藤井会 香芝生喜病院 リハビリテーション室 水家健太郎
- 050-6 モルドバ国内の仮設避難所におけるウクライナ避難民を対象にした医薬品の使用動向調査
福岡大学 薬学部臨床薬学研究室 山村想世花

■口演 51

3 日目 (3 月 11 日) 10:50 ~ 11:25

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

テロ対策

座長 高橋 栄治 (独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 救急診療科)
林 靖之 (大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター)

- 051-1 テロの被害を最小限に留めるために
岩手県 奥州保健所 仲本 光一
- 051-2 爆傷研究に関する世界の動向
防衛医科大学校病院 救急部 / 防衛医科大学校 防衛医学研究センター外傷研究部門 霧生 信明
- 051-3 テロ対策の一つとしての蘇生処置研修コースの開発
関西労災病院 救急部 高松 純平
- 051-4 テロに対する輸血ストックは必要か?
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター 井上 潤一
- 051-5 国民保護訓練における市内全医療機関の病院避難机上訓練について
長崎大学病院 災害医療支援室 山下 和範

■口演 52

3 日目 (3 月 11 日) 13:00 ~ 13:42

第 9 会場 (マリオス 18 階 183 + 184)

原子力災害 (DMAT)

座長 上杉 泰隆 (東京医科大学救急・災害医学分野)
長谷川有史 (福島県立医科大学医学部放射線災害医療学講座)

O52-1 DMAT 自動待機基準改定による当院への影響

多根総合病院 救急科 柳 英雄

O52-2 中部ブロック DMAT インストラクター部会の活動について

金沢市立病院 中央診療部 森川 精二

O52-3 鹿児島県合同チームでの DMAT 派遣

鹿児島大学病院 救命救急センター 佐藤 満仁

O52-4 2019 年台風 15 号の受援病院における DMAT の支援を受けた看護師の認識

千葉科学大学 看護学部 看護学科 本庄 貴志

O52-5 東京電力福島第一原子力発電所事故による自主避難者の経験

長崎大学 原爆後障害医療研究所 松永妃都美

O52-6 福島第一原子力発電所事故による帰還困難区域一部解除地域における支援活動
「ふたば暮らしの保健室」活動報告 (第 2 報)

福島県立医科大学 大学院医学研究科 災害・被ばく医療科学共同専攻 佐藤 美佳

■ポスター 1

2 日目 (3 月 10 日) 16:40 ~ 17:40

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

災害時要配慮者・歯科

座長 三浦 邦久 (医療法人伯鳳会東京曳舟病院 救急科)
鶴田 猛 (亀田医療技術専門学校)

P1-1 豪雨災害における妊婦の避難行動への気かりの実態と支援の検討

福島県立医科大学 大学院医学研究科災害・被ばく医療科学共同専攻 高橋 幸恵

P1-2 被災地での身体症状と抑うつ気分に対する押圧刺激での軽減に向けて

履正社国際医療スポーツ専門学校 / 公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会スポーツ災害対策委員会 /
災害支援 鍼灸マッサージ師合同委員会 DSAM 古田 高征

P1-3 精神保健・心理社会的支援における組織間連携と調整の評価と課題—令和元年度台風
15 号・19 号安房保健圏域の MHPSS 活動

桜美林大学 リベラルアーツ学群 池田 美樹

P1-4 DPAT における災害医療担当課と精神医療担当課間の連携

厚生労働省委託事業 DPAT 事務局 尾崎 光紗

P1-5 身元不明遺体における口腔内スキャナーを用いた歯科所見採取の検討

千葉大学 大学院 医学研究院 法医学 齊藤 久子

P1-6 歯科所見採取作業における PPE (Personal protective equipment) による作業効率の検討

神奈川歯科大学 法医学講座 / 公益社団法人 日本厚生協会 / 東京大学 大学院医学系研究科法医学教室 / 千葉大学 大学院医学研究院法医学教室 藤田紗英子

■ポスター 2

2 日目 (3 月 10 日) 16:40 ~ 17:40

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

原子力災害・国際支援・多機関連携

座長 有吉 孝一 (神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター)
中田 正明 (兵庫県災害医療センター / 神戸赤十字病院 放射線課)

P2-1 食品中の放射性物質対策

厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課 野中 良恵

P2-2 放射能汚染傷病者の診察に伴う救急医療従事者の被ばく線量推定

弘前大学 災害・被ばく医療教育センター 辻口 貴清

P2-3 原子力災害における救援者ストレスについて - 福島第一原子力発電所水素爆発で撤退班となった班員の思いに焦点をあてて -

長浜赤十字病院 看護部 押谷久美子

P2-4 原子力災害拠点病院における院内マニュアル作成の取り組み

鹿児島大学病院 救命救急センター / 鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学 入来 泰久

P2-5 国際緊急援助隊における IEC の取り組み

長崎大学 医学系研究科 南嶋 里佳

P2-6 国際緊急援助における医療チームの遺体管理についての考察

順天堂大学 医療看護学部 岡本美代子

P2-7 島根県防災訓練における災害救助犬の参加報告～民間の災害救助犬から消防・警察・DMAT の介入、海上保安庁ヘリ搬送まで多機関連携～

県立広島病院 救急科 日下あかり

P2-8 西九州新幹線開業前における JR 九州、杵藤地区消防本部、佐賀県警察、佐賀県防災航空隊との合同訓練を実施して

国立病院機構 嬉野医療センター 救急科 小野原貴之

■ポスター 3

2 日目 (3 月 10 日) 16:40 ~ 17:40

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

災害看護

座長 武川 礼子 (埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター)
佐藤めぐみ (福島県立医科大学附属病院手術部)

P3-1 iER 災害ボランティア看護師による新型コロナウイルス感染症支援

特定非営利活動法人ジャパンハート 地域医療・国際緊急救援事業部 iER 災害ボランティア 梅津 千枝

P3-2 助産師の防災意識に影響する要因

佛教大学 保健医療技術学部 看護学科 早瀬 麻子

- P3-3 一般看護有資格者の大規模災害時救援活動参加に必要な知識や技術情報に関する考察
高知県立大学 大学院 看護学部 看護学研究所 木下 真里
- P3-4 地域の防災に関する実習における看護学生の学びの特徴
- テキストマイニングツールによる実習レポートの分析より -
徳島大学大学院 医歯薬学研究部 地域看護学分野 中野 沙織
- P3-5 災害対策に向けた看護師の組織形成とその活用
三重大学医学部附属病院 看護部 総合サポートセンター 本多 正繁

■ポスター 4

2 日目 (3 月 10 日) 16:40 ~ 17:40

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

災害看護

座長 夏目恵美子 (修文大学 看護学部)
大山 太 (東海大学)

- P4-1 汎用的能力を基盤とした災害看護実践力を育む看護基礎教育システム
東京家政大学 健康科学部 看護学科 谷岸 悦子
- P4-2 保健師学校養成所における健康危機管理・災害看護の教育内容
吉備国際大学 保健医療福祉学部看護学科 中瀬 克己
- P4-3 災害看護の学びによる地域共助への意識調査
石巻赤十字病院 看護学校 新田 聖美
- P4-4 「子どものための PFA (心理的応急処置) 研修」に参加した薬学生のレポート分析
昭和大学 薬学部教育企画・評価学部門 小林 靖奈
- P4-5 災害看護学実習における災害訓練事前準備として用いたゲーム教材「ひなん日記」の効果
長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科 片穂野邦子

■ポスター 5

2 日目 (3 月 10 日) 16:40 ~ 17:40

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

マニュアル・BCP

座長 佐藤 友子 (済生会熊本病院)
豊田 泉 (岐阜県総合医療センター 救急科)

- P5-1 休日の緊急招集から見えた, リハビリテーション科の災害対応課題と強化に向けた取り組み
高松赤十字病院 リハビリテーション科 谷本 海渡
- P5-2 非常用発電機の稼働時間制限について~風水害に対する脆弱性評価でみえてきたこと~
兵庫県災害医療センター 四方 啓晶
- P5-3 災害時業務圧縮による業務負担感に関する調査
東京都立墨東病院 看護部 宮崎麻由美

- P5-4 放射線部門 BCP 策定を見据えた多数傷病者受入マニュアル検討ワーキング活動とその有用性について
神戸赤十字病院 放射線科部 宮安 孝行
- P5-5 作っておいてよかった BCP
医療法人社団 東光会 西東京中央総合病院 薬剤科 小島 香織
- P5-6 DMAT 出動マニュアルの作成から出動訓練を行った結果と今後の課題
国立病院機構 三重中央医療センター 看護部 手術室 竹田ゆかり
- P5-7 災害時看護職員の参集状況に関するアンケート結果に基づいた災害超急性期における災害対策マニュアル・BCP についての検討
名古屋医療センター 救命救急センター ER 松浦斐雄河
- P5-8 夜間・休日帯における、放射線部門災害初動アクションカードの作成
獨協医科大学病院 放射線部 浅野 浩一
- P5-9 自施設での集中治療室（ICU）の災害対応マニュアル作成
川崎医科大学総合医療センター 看護部 大島万里子

■ポスター 6

2 日目（3 月 10 日）16:40 ～ 17:40

ポスター会場（アイーナ 4 階 県民プラザ）

データ分析と研修

座長 田中 啓司（JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター）
山内 聡（仙台市立病院 救急科）

- P6-1 EMIS とハザードマップを組合せた地理的アセスメントの活用
広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学 田治 明宏
- P6-2 近年の内陸活断層型地震の被害データに基づく重篤な人的被害データの収集整理
神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科 佐伯 琢磨
- P6-3 岩手県二戸市の防災士有資格者を対象としたフォローアップ研修に関する研究
～グループインタビュー・KJ 法による研修内容の検討～
弘前医療福祉大学 短期大学部 地域安全防災研究所 鳴海 圭佑
- P6-4 一中規模病院での災害対策における気付き・現場への落とし込み
～思いつきの小ネタ・変遷でも、1 つでも多く皆さんと共有を～
彩の国東大宮メディカルセンター 救急・集中治療科 小出 正樹
- P6-5 災害医療業務の医学生の実施可否の評価と課題の把握
東北医科薬科大学 医学部医学科 浦尾 樹正
- P6-6 災害医療人材教育におけるオンライン型実習の実際と課題
東北大学病院 総合地域医療教育支援部 菅野 武

■ポスター 7

2 日目 (3 月 10 日) 16:40 ~ 17:40

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

研修・訓練・評価

座長 中島 成隆 (JA 愛知厚生連豊田厚生病院救急科)
若杉 雅浩 (富山県立中央病院救命救急センター)

P7-1 地域の災害医療を支える薬剤師の育成プログラムの評価

株式会社スギ薬局 人材開発部 武田佳司実

P7-2 全看護師の PAT 法習得を目指して

三重中央医療センター 羽柴 綾乃

P7-3 取り下げ

P7-4 看護師への災害研修を通じた人材育成について

ハートライフ病院 ICU 山田 義長

P7-5 災害リンクナース育成における教育内容、役割意識の一考察

豊橋市民病院 看護局 救急外来センター 菊地 直幸

P7-6 看護学生に対する災害医学の講義・演習実践報告

岩手医科大学 看護学部 共通基盤看護学講座 小坂 未来

P7-7 日本災害医学会学生部会 (日本 DMAS) 夏合宿において実施したパネルディスカッションの活動報告

長崎大学 医学部 医学科 / 日本災害医学会学生部会 (日本 DMAS) 柏木 杏奈

P7-8 日本災害医学会学生部会の夏合宿における CSCA の考え方をベースにした現地活動シミュレーションの効果と課題

北海道医療大学 薬学部 薬学科 高橋 侑奨

P7-9 盛岡赤十字病院職員の災害医療に対する意識調査から見た今後の課題

盛岡赤十字病院 熊谷 周子

■ポスター 8

2 日目 (3 月 10 日) 16:40 ~ 17:40

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

ロジスティクス

座長 藤江 直輝 (大阪精神医療センター)
河口 豊 (滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科)

P8-1 救護班の効率的な出動環境を整える 出動時間短縮に向けた取り組み

長浜赤十字病院 医療社会事業部 社会課 伊吹 好弘

P8-2 緊急車両運転技術向上の取り組みと課題

青森県立中央病院 薬剤部 雪田 大樹

P8-3 材料部における落雷による非常用回路停電の影響と対応

浜松医科大学医学部附属病院 看護部 彦坂 宗平

- P8-4 携行資器材の見直し
徳山中央病院 救急科 清水 弘毅
- P8-5 A 病院災害時黄エリアにおける資器材・薬剤リスト化による有用性の検証
富山市立富山市民病院 看護部 樋口 正樹
- P8-6 災害カートの作成と運用に向けた取り組み
信州大学医学部附属病院 材料部 新井 雅子
- P8-7 無人航空機を用いた医療資材搬送システムの構築
長崎大学病院 細胞療法部 長井 一浩
- P8-8 新型コロナウイルス感染症クラスター施設における DMAT 業務調整員の活動報告
中頭病院 総務課 百原 信次
- P8-9 青森県 A 市における AED 設置後の維持管理状況に関する調査
弘前医療福祉大学短期大学部 救急救命学科 中川 貴仁

■ポスター 9

3 日目 (3 月 11 日) 13:30 ~ 14:30

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

学生セッション 研修訓練・体制整備

座長 赤星 昂己 (国立病院機構本部 DMAT 事務局)
落合 秀信 (宮崎大学医学部救急・災害医学)

- P9-1 東日本台風と新型コロナウイルス感染症の複合が乳がん患者に及ぼした "ゆさぶり" について：事例報告
北海道大学 医学部 医学科 金田 侑大
- P9-2 聴覚障がい者のソーシャルキャピタルと災害自己効力感に関する探索的研究
東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 看護学科 小林 愛弥
- P9-3 三重県の各市町が作成する避難所運営マニュアルから評価した要配慮者に対する災害時トイレについて
鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部リハビリテーション学科理学療法専攻 田川 瑠那
- P9-4 COVID-19 における看護学生の実践方法の多様化と自己効力感の関連
～成人・老年看護学実習を経験した学生の認識～
東京医療保健大学東が丘・立川看護学部 災害看護学コース 深山 優奈
- P9-5 気候変動が心血管死亡に与え得る影響についての系統的文献レビュー
東京慈恵会医科大学 医学部 医学科 / 東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 牟田 窓夏

■ポスター 10

3日目(3月11日) 13:30～14:30

ポスター会場(アイーナ4階 県民プラザ)

医療活動

座長 奈良 理(手稲溪仁会病院 救命救急センター)
中村 光伸(前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科)

- P10-1 多数傷病者発生が予想された火災に対する当院の初動
さいたま赤十字病院 救急科 宮崎 直
- P10-2 市民参加型大規模自転車ロードレース大会での新型コロナウイルス前後における救護所受診の変化
田北病院 整形外科 富和 清訓
- P10-3 初動救護班出動出動時間短縮に向けた取り組み。～ドクターカー導入による効果の考察～
長浜赤十字病院 医療社会事業部 富岡 康弘
- P10-4 当院からドクターカーで出動し現場対応した小児集団熱中症事案におけるトリアージの有用性
聖マリアンナ医科大学病院 看護部 救急救命センター 藤野 雄大
- P10-5 ホワイトアウトによる高規格道路多重衝突事故の医療対応
市立函館病院 救命救急センター 武山 佳洋
- P10-6 新型コロナウイルス感染症を合併した急性冠症候群の2例
江東病院 循環器内科 高部 智哲
- P10-7 離島における緊急時輸血の状況
福岡徳洲会病院 総合診療部 坂元 孝光

■ポスター 11

3日目(3月11日) 13:30～14:30

ポスター会場(アイーナ4階 県民プラザ)

指揮・調整・連携

座長 小林 誠人(鳥取県立中央病院 高次救急集中治療センター)
高寺由美子(前橋赤十字病院 看護部)

- P11-1 令和4年度大規模地震時医療活動訓練での多職種支援調整
国立病院機構本部 DMAT事務局 千島佳也子
- P11-2 賀茂方面本部におけるDMATリエゾンの活動
国立病院機構静岡医療センター リハビリテーション科 浅野 直也
- P11-3 当院における地震を想定した災害対応訓練の評価
鳥取県立厚生病院 救急・集中治療室 浜崎 尚文
- P11-4 CSCAに基づいた新型コロナウイルス感染対策本部の立ち上げと活動
社会医療法人敬愛会 中頭病院 看護部 仲宗根 智

- P11-5 被害状況報告書のファイル作成と院内共有ファイルサーバを使用した提出の検討
筑波大学附属病院 看護部 田中 聡壮
- P11-6 「BGAN Pointer®」を用いた衛星電話「EXPLORER710®」のアンテナ設置場所の探索とアプリの有用性の検証について
名古屋市立大学病院 薬剤部 早川 智章
- P11-7 安否確認システムの運用見直しと訓練（第一報）
横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部 荻田 義明
- P11-8 聴覚障害者における災害時・緊急時の情報伝達に関するアンケート調査
岡山大学病院 耳鼻咽喉科・聴覚支援センター 野田夕月奈
- P11-9 災害拠点病院における新型コロナウイルス感染症パンデミック下の危機管理やリーダーシップのあり方
山形県立新庄病院 耳鼻咽喉科 長瀬 輝顕
- P11-10 リスクコミュニケーションの課題を解決する上で日本が他国から学べること—JEE（Joint External Evaluation: IHR 合同外部評価）から—
国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 竹田 飛鳥

■ポスター 12

3日目（3月11日）13:30～14:30

ポスター会場（アイーナ4階 県民プラザ）

新型コロナウイルス

座長 小笠原 賢（青森県立中央病院 災害医療管理監）
白倉 透規（立川メディカルセンター 立川総合病院）

- P12-1 COVID-19 流行下における院内急変患者対応への取り組み
春日井市民病院 看護局 救命救急センター 立澤 宏真
- P12-2 新型コロナウイルス感染症対応における他医療機関との合同症例カンファランス— Web 形式による転院調整など—
岩手県立中央病院 救急科 須原 誠
- P12-3 新型コロナウイルスの変異・流行に応じた大学病院の医療支援体制の構築
弘前大学 災害・被ばく医療教育センター 辻口 貴清
- P12-4 COVID-19 重症患者の終末期におけるレッドゾーンでの家族面会の実現
鳥取大学医学部附属病院 高次集中治療部 米原 史華
- P12-5 COVID-19 患者の搬送戦略
岩手県立磐井病院 救急科 / 岩手県立千厩病院 内科 前川 慶之
- P12-6 茨城県コロナ関連メンタルヘルス対策協議会における活動報告
筑波大学附属病院 認知症疾患医療センター 江湖山さおり
- P12-7 社会福祉施設における新型コロナウイルス感染症の感染管理—隔離重視から ADL 重視へ—
国立病院機構本部 DMAT 事務局 渡邊 由紀

P12-8 当院における新たに編成したコロナ病棟での工夫

福岡徳洲会病院 看護部 久保山貴史

■ポスター 13

3日目(3月11日) 13:30～14:30

ポスター会場(アイーナ4階 県民プラザ)

避難所・要配慮者

座長 安本 友子(豊中平成病院)
林 堅二(那須赤十字病院 救命救急センター)

P13-1 取り下げ

P13-2 防災訓練における DWAT と JRAT との連携

千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域支援センター 地域リハ推進部 / 千葉 JRAT 事務局 後藤 達也

P13-3 指定避難所に指定されている建物における平時の室内空気環境の実態

大阪大学 医学系研究科 保健学専攻 木戸 倫子

P13-4 避難所におけるトイレの経時的汚染状況と各種消毒薬の抗菌効果の検討

桐生大学 医療保健学部 看護学科 黒田 梨絵

P13-5 要配慮者に対する生活不活発病・災害関連死を防ぐための遠隔医療を用いた支援に関する研究

アール医療専門職大学 URA 五味 朝樹

P13-6 透析医療ネットワークを災害時に有効活用するための業務調整員の必要性

三重県厚生連 松阪中央総合病院 CE部 向井 慎治

P13-7 災害時の透析医療における自治体や電気自動車事業者との連携

健生会 土庫病院 救急科 中務 智彰

P13-8 日本災害医学会・学術集会における「食」をテーマとした演題についてのレビュー

兵庫県栄養士会 濱田 真里

P13-9 特別治療食を必要とする慢性疾患患者の非常食備蓄に関する実態調査

東京医療保健大学 立川看護学部 看護学科 今井 淳子

P13-10 災害拠点病院における災害時に備えた病者用食備蓄の実態調査

東京医療保健大学 立川看護学部 看護学科 堀田 昇吾

■ポスター 14

3日目(3月11日) 13:30～14:30

ポスター会場(アイーナ4階 県民プラザ)

研修・訓練・評価

座長 武田 多一(筑波大学医学医療系)
中田 康城(堺市立総合医療センター 災害時医療管理センター)

P14-1 災害対策委員会活動の取り組み工夫について

加古川中央市民病院 事務局 総務部 中山 直樹

- P14-2 当院の災害対策チーム会における活動の報告とこれからの展望
三重中央医療センター 看護部 ICU 小野 純子
- P14-3 災害時の課題改善につなげる災害対策本部訓練
名古屋市立大学病院 看護部 峯 惠
- P14-4 火災シミュレーションの取り組み ～机上訓練と実動訓練による火災対応力向上を目指して～
地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立広尾病院 看護部 鈴木絵里加
- P14-5 当院における院内災害対応訓練に関する報告および災害対応の課題に関する検討
総合南東北病院 薬剤科 塚本 宇史
- P14-6 病院機能低下状態での大規模災害発生時への課題
- コロナ禍での2年ぶり院内災害訓練で何がおきたか -
八戸市立市民病院 救命救急センター 奥沢 悦子
- P14-7 病院の被災箇所への具体的対処法に対する意識についての考察
聖路加国際病院 救命救急センター 小川裕美子
- P14-8 当院で実施している災害トリビアについて
三重中央医療センター 看護部 伊富 静佳
- P14-9 自部署の減災課題が見つかる「減災体験らくらくゲーム (GTG)」について
地方独立行政法人東京都立駒込病院 看護部 手術室 泰楽 瑠美

■ポスター 15

3 日目 (3 月 11 日) 13:30 ～ 14:30

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

研修・訓練・評価

座長 山下 公子 (千船病院救急診療部)
花木 芳洋 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院救命救急センター)

- P15-1 職員全員を対象に、E-learning を用いて、災害 - パンデミック BCP の説明の有用性
日本赤十字社大津赤十字病院 救急科 竹市 康裕
- P15-2 新型コロナウイルス感染症対策を考慮した本部活動
茨城県立中央病院 薬剤局 薬剤科 青山 一紀
- P15-3 COVID-19 感染を考慮に入れた院内災害訓練について
大阪赤十字病院 国際医療救援部 光森 健二
- P15-4 コロナ禍における災害訓練の取り組みと課題
国立国際医療研究センター (NCGM) 病院 薬剤部 /
国立国際医療研究センター (NCGM) 病院 救命救急センター 百武 宏志
- P15-5 災害訓練における感染対策 - 生体模擬患者は必要か -
京都第一赤十字病院 救命救急センター 竹上 徹郎
- P15-6 Covid-19 蔓延期における大規模災害訓練を実施して
石巻赤十字病院 災害救護課 高橋 邦治

- P15-7 第2類感染症指定病院かつ地域災害拠点病院における COVID19 禍での地震災害発生を想定した実動訓練からの課題
地域医療振興協会 公立丹南病院 地域医療連携室 窪田 直美
- P15-8 東京都杉並区における COVID-19 蔓延時想定 of 緊急医療救護所訓練の報告
医療法人社団 誠馨会 新東京病院 救急科 安倍 晋也
- P15-9 コロナ禍における消防訓練方法の検討
国立病院機構東京医療センター 薬剤部 畑山 賢輔

■ポスター 16

3 日目 (3 月 11 日) 13:30 ~ 14:30

ポスター会場 (アイーナ 4 階 県民プラザ)

研修・訓練・評価

座長 國方 美佐 (香川大学医学部附属病院 看護部 救命救急センター)
重光 修 (鈴木病院)

- P16-1 大学における災害時の避難者情報集約システムの構築に関する基礎研究
横浜創英大学 看護学部看護学科 杉山 洋介
- P16-2 関東ブロック DMAT 訓練 2022 年 9 月 17 日 大規模地震で孤立する設定における小規模病院 DMAT 隊の役割、訓練の振り返り
神栖済生会病院 医師 神栖済生会 DMAT 藤井 猛雄
- P16-3 都道府県 DPAT が担う役割と活動における不安
~都道府県 DPAT 隊員へのアンケート調査結果から~
DPAT 事務局 / 神経科浜松病院 / 藤田医科大学 精神・神経学講座 福生 泰久
- P16-4 香川県災害派遣福祉チームにおける人材育成の取り組みと課題
社会福祉法人喜勝会 法人本部 田中 元
- P16-5 災害時の要配慮者の支援と防災教育 一看護師・救急救命士・OT・ST・介護福祉士課程学生が受けた教育と認識—
弘前医療福祉大学 保健学部看護学科 板垣喜代子
- P16-6 航空自衛隊の C-2 輸送機による医療搬送
DMAT 事務局 (立川) 災害医療課 齋藤 和之
- P16-7 当院初の消防との合同訓練による課題発見
東北医科薬科大学 医学部 救急・災害医療学教室 佐藤 大